

労働者は互に堅く手を握つて進まねばならぬ、そは行くべき路は一つであるからです。今回左記斯道の大家を聘し總會を兼ね講演會を開きます兄弟諸君の奮つて御來聽あらん事を切に切に希望します。

日 時 大正十一年四月十一日午後五時半

場 所 京橋區白魚河岸 京橋會館

開會の辭 司會者幹事 河田克己

會務報告及雜感 理事長 熊田吉

帝大助教授 帝大助教授 安部磯雄先生  
早稻田大學教授 安部磯雄先生

開會 大正十一年四月十一日

開始午後二時 閉會午後八時四十分

司會者百六拾名

敬言席一百五十五席

場所 京橋區白魚河岸 京橋會館

○開會の辭

司會者幹事 河田克己

現在勞動運動は紛糾紛糾を重ね長く勞働考の太化の弊が甚しき時にあり、其とは自らが少くないものと大改向と今い放て此のたび幹事部が誠意を以て之の上軍隊が動かし敬言の辭の仕立をしたと云ふ小ういあるが軍隊が動かす件は皆が喜んで送應をもつて